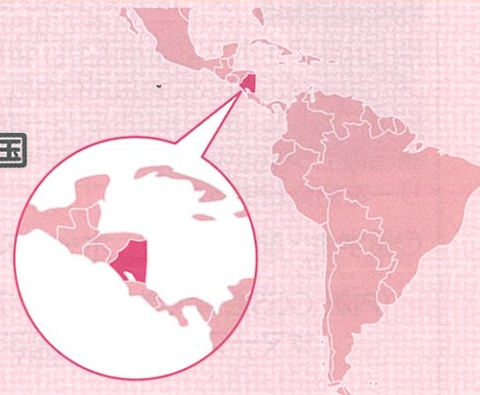




第17回 ニカラグア共和国



埼玉県にゆかりがあり、現在県内や海外で活躍している方に出身国や現在暮らしている国を紹介していただくシリーズ「世界の国からこんにちは!」。今回は、JICA埼玉デスクの矢田部建佑さんに、青年海外協力隊として活動されていた「ニカラグア共和国」について、紹介していただきます。

JICA 埼玉デスク国際協力推進員の矢田部です!

¡Hola!(オラ)  
JICA海外協力隊(青年海外協力隊)として2016年4月から2018年4月まで、中米ニカラグアにて、小学校の先生として2年間活動していました。算数や体育を中心に先生や子供たちに教えていました。現地の先生方と計画し行った算数の研修会や、運動会、日本祭りなど、懐かしく思います。ちなみにニカラグアではスペイン語を話します。「雪、桜の写真を見たい!」「中学生になったよ!」「日本語教えて!」など、今でも同僚や教え子からよく連絡がきます。そして日本のことが大好きな教え子たちです!

大自然豊かな国

ニカラグアは中米の真ん中に位置し、21もの火山がある太平洋とカリブ海に挟まれた自然豊かな国です。産業は、コーヒーや葉巻、ゴマなどが有名です。雨季(4月中旬~11月上旬)と乾季



手前が矢田部さん

(11月中旬~4月上旬)があり、地域によっては、暑い日は35℃を超えます。海が近いということもあり、常に風が吹いているので、日本のうだるような夏よりは快適です。

ニカラグア北部にあるヒノテガ県、マタガルパ県、エステリ県、ヌエバ・セゴビア県のコーヒーが有名で、日本にも売っているのも、もし、ニカラグアのコーヒー豆を見かけたら今挙げた原産地の名前があるかぜひ確認してみてください!



面積の授業の様子

ニカラグアの温かさ

ニカラグアの人は陽気でラテン、素直で純粋で、とても温かい人が多いです。実は2年間の活動を終えた後、2回ニカラグアへ里帰りをしています。町を歩いて数分もすれば、必ず「久しぶり!」と声をかけられます。教え子たちも大きくなりましたが、みんな覚えてくれています。学校へ顔を出せば、低学年だった子は「先生、どこにいたの? 今日授業しに来る? テストは?」となんだか今も住んでいるのかなど錯覚させるほどです。



ニカラグアの教え子たちと



左: サン・ファン・デル・スール、右: コーン島&リトルコーン島、右下: オメテペ島

おすすめフード & 観光スポット

数ある中でもおすすめフードは「ナカマル」という、バナナの葉に、とうもろこしの粉の中に米、トマト、玉ねぎ、豚肉などを入れ練たものを包み、茹でたもの。とてもおいしく、かなりボリュームがあります。名前もかわいいですね。



ナカマル

また、僕が好きな観光スポットは一つに絞れないのでベスト3を紹介します。

1. 世界中からサーファーが集まるサン・ファン・デル・スール
  2. カリブ海に浮かぶ島、コーン島&リトルコーン島
  3. 大きなニカラグア湖に浮かぶ火山が2つあるオメテペ島
- 写真から伝わりますか。大自然の中で過ごす休日はまさに格別です。

世界の WAO!

今回のテーマは 新型コロナウイルスによる外出自粛!世界のステイホーム!お家時間は何して過ごしましたか?

当たり前だと思っていたことが、海外に行ってみると、なんてこと、よくあります。世界各国の文化や習慣の違いを楽しみましょう!

韓国

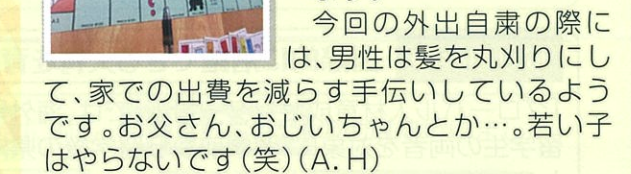
韓国はネット社会なので、ネットショッピング、ホームトレーニング、オンライン講習など何でも家で楽しめます。「コンギノリ」は韓国の伝統的な子供の遊びで、約1cmのプラスチックの玉を5つ使い、手の甲に乗せたり、つかんだりして遊ぶものです。手の甲に乗ったコンギの数で勝ち負けが決まり、大人も一緒に楽しめます。



この外出自粛の間は、ダルゴナコーヒー作りにはまりました。ダルゴナコーヒーは少し前に韓国で流行ったもので、少ない材料でかわいく作れ、ホイップするのに時間もかかるので、こういう時にぴったり!(E.M.L.)

ペルー

家で過ごすときは、家族でボードゲームをして楽しめます。特にモノポリーは日本の人生ゲームに似ていて、大人も子供も楽しめるので家族みんなで遊べます。



今回の外出自粛の際には、男性は髪を丸刈りにして、家での出費を減らす手伝いしているようです。お父さん、おじいちゃんとか…。若い子はやらないです(笑)(A.H)

モロッコ

モロッコでも外出自粛になり、家族の生活が大きく変わりました。子供たちは自宅でオンライン授業を受けています。そのため、オンライン授業の間は、家族はみんな静かにして過ごします。子供たちは掃除や料理などの家事も分担して行い、特に料理が子供たちの大きな楽しみの一つとなっていて、買い物も自分たちで行っています。いつもは家にいないお父さんも家事を手伝い過ごしました。家族の時間が増え、家族の会話も大きな楽しみの一つになりました。(E.)

カナダ

日本に比べ、カナダの住宅は広々としているので、多くのことが家でできます。エクササイズやヨガ、自宅の改修やガレージの掃除、庭の芝刈りなど、家に居ても体を動かすことができるので、何かしらの楽しみを見つけ、外出自粛を乗り切っています。新しい楽器に挑戦したり、家族で髪を切り合ったりして楽しんでいる人もいます。また、いつもより多くの本を子供に読み聞かせ、インターネット教材を利用し子供の学習に取り組んでいます。家での時間を子供との貴重な学びの時間ととらえ、家族で積極的に取り組む人も多いようです。(J.E)

ロシア

家で過ごすときは、家族でDVD鑑賞やトランプをします。ロシアの伝統的なテーブルゲーム「LOTO」は大人から子供まで楽しめます。ロシアの伝統料理の「ブリンチキ」もよく作りました。クレープと同じ作り方で、いろいろなものを中に包みます。ゆで卵と青ネギを包んだり、ヨーグルトを添えたり、気分により、いろいろ作れます!(E.)



イタリア

イタリアでは6月が卒業シーズンです。今回の外出自粛の時は学年末でしたが、期末テストや残りの授業はオンラインで行い、学生にはあまり影響がありませんでした。家にも小学生がいますが、日本の学校の休校中は、家で運動や宿題をしました。特に、フラフープはサイズや重さが様々あり、大人でも十分に楽しめるので、家族みんなではまりました!映画「ジュマンジ」に登場するジュマンジ(JUMANJI)というボードゲームも盛り上がりますよ!(I.S)

